

今年の夏はいままでにはない異常な夏でした。ただ暑いだけでなく、雨がふらず毎日の水やりが大変でした。井戸の水もつるべが届かないくらいに深くなりました。思い起すと、見た目はおいしそうなスイカが割ってみると日焼けで紫色になっていたり、なっている柿の数は少なく、小さく、しかもところどころしぼんでいたり、彼岸花の開花も遅かったようです。挙げていくときりがありません。やっと最近は秋らしくなり、紅葉のたよりも届くようになりました。しかし、今年はコロナの猛威が収束しつつあるおかげで四年ぶりにいろいろな行事が再開されました。以下報告いたします。



### 〇ぞうめん流し(8月6日)富岡会館前庭

四年前を思い出しながら準備をすすめ、調理室でも野外でも感染に十分気を付けて実施しました。小林市長さんも参加してくださいました。参加者52名。



### 〇納涼夏まつり(8月11日)富岡会館広場

準備段階でつまずきました。踊りやカラオケなどの出場者さがしに人が集まらず苦慮いたしました。が、ふたを開けてみると予想を上回る人たちが来て下さり主催者は大いに安堵し、励まされた次第です。皆さま、有難うございました。参加者477名。



金魚すくい

カラオケ

### 〇敬老会(9月10日)富岡会館集会室

コロナ禍の三年間は対象者に記念品を配るだけでしたが、今回はいろいろ出し物を考え実施しました。いつも初めに登場する保育園児の踊りと大きな声で励まされる方も多いようです。最後の中田康生さんの手品は素人を超えた技としか言いようがありませんでした。もちろん大正琴の演奏、古武道の演武なども興味深いものでした。また、今年度は初めて国道二号線から南は東公民館で開催ということになり、七・八・九丁目、市営、分譲、富江がいなくなりました。参加者21名。



マジックショー



## 〇出前講座・フレイル予防でいきいき長寿(9月16日)富岡会館集会室

フレイルとは健康な状態から要介護状態になる途中で知らず知らずのうちに機能が低下している状態をいいます。市の健康推進課の関藤今日子保健師さんにどんなことをすればフレイル予防になって健康寿命をのばせるのか脳トレ筋トレをしながら教えていただきました。参加者20名。



## 〇秋のお祭り(大磯地区10月7日~8日、富岡地区10月14日~15日)

まちづくりの一地区に2つもお祭りがあるのはめずらしいのではないかと思います。大磯は笠神社、富岡は徳民於賀神社が氏神神社です。二つの祭をご覧ください。



令和5年 笠神社秋季例大祭

令和5年10月8日

## 〇富岡交番だより



薄暮時・夜間の交通事故防止：例年、秋から冬にかけて交通事故が増えます。それを防ぐためには、①ドライバーはライトを早めに点灯し、原則上向き②自転車はライトを早めに点灯し、夜光反射材を着用③歩行者はLEDライトや夜光反射材を着用に心がけ、全ての道路利用者が自身の存在を知らせ合うことが重要です。



## 〇富岡公園・桜橋公園 秋の清掃

10月28日(土)8時より草刈り機による草刈り清掃作業、11月3日(金)8時より手作業による清掃作業があります。ふるさとをきれいにしましょう！